

平成19年度手話通訳技能認定試験問題

III 手話通訳のあり方

IV 国語

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 解答用紙は別に配る。解答用紙は、一枚で、左半分は「III 手話通訳のあり方」、右半分は「IV 国語」の解答欄になっている。
3. 解答用紙に受験番号・氏名をまず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに、解答用紙(マークシート)の所定の欄に記入すること。
5. 解答用紙(マークシート)の記入については、問題冊子の表紙の裏を参照すること。
6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

マークシートの記入例

1. 氏名と受験番号の記入例

氏名が「新宿太郎」で、受験番号が「9 0 0 1 2 3」である場合、下記のようになる。

フリガナ	シン シュク タ ロウ
氏名	新宿太郎

注意事項

- 必ず鉛筆・シャープペンシル(HB)を使用すること。
- (受験番号欄)及び(解答欄)は、次の正しい例のようにマークすること。
正しい例 (○→●)
悪い例 (○→○○○○○○)
- マークは、2の正しい例に従い、枠の外にはみださないように注意すること。
- マークを訂正する場合は、プラスチック製消ゴムで完全に消してからマークし直すこと。

受験番号					
9	0	0	1	2	3
①	①	①	●	①	①
②	②	②	②	●	②
③	③	③	③	③	●
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
●	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
①	●	●	①	①	①

2. 解答の記入例

各問には、1から4まで四つの選択肢があるので、そのうち正しい答えを一つ選び、解答用紙(マークシート)に記入すること。

〔例〕

1 日本の首都がある都市はどこか、下の中から一つ選びなさい。

- 青森
- 東京
- 大阪
- 熊本

正解は「2」であるので、下記のようにマークする。

問1 ① ● ③ ④

III 手話通訳のあり方

1

次の文は、平成9(1997)年に日本手話通訳士協会が定めた「手話通訳士倫理綱領」の一部である。()にあてはまる最も適切な語句の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

手話通訳士は、手話通訳制度の(ア)及び手話通訳士養成について、その(イ)に積極的に参加する。

- | | |
|------------|---------|
| 1. ア：充実・発展 | イ：研究・実践 |
| 2. ア：進歩・確立 | イ：指導・教育 |
| 3. ア：充実・確立 | イ：養成・認定 |
| 4. ア：理解・維持 | イ：専門・育成 |

2

次の文章は、通訳者の職業倫理に関するものである。()にあてはまる最も適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

通訳者には、ふさわしい外観、仕事を引き受けたら責任を持って遂行する信頼性、能力的に不可能な仕事は受けないという自己認識、日々の社会の発展・変化等に対応するための自己研鑽^{きんぢん}が要求されている。そして、他の専門職にも共通する職業倫理としての()が課せられている。

1. 信念
2. 守秘義務
3. 理念
4. 研究

3 通訳者の社会的役割・機能に関する四つのモデルのうち、「文化的仲介者モデル(Cultural Mediator Model)」についての説明として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. コミュニケーション成立のために、通訳者が積極的に場面に介入する。
2. 言語的な支援に加え、当事者間の認識のギャップを埋める役割を果たす。
3. ソーシャルワーカーあるいはボランティアとして、人道的支援を行う。
4. 通訳者は中立的な立場をとり、導管のように情報伝達を行う。

4 次の文章の()にあてはまる最も適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

日本手話の「山」のように、山の形を手で描くようにする手話は、欧米人にも山という意味が通じる。これは、手話単語の記号としての()の例といえる。

1. 態意性
2. 有契性
3. 共通性
4. 類似性

5 日本語と日本手話とに関する記述として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 日本語は日本手話より複雑な言語である。
2. 日本語には女ことばと男ことばの違いがあるが、日本手話にはない。
3. 日本語にも日本手話にも二重分節性がある。
4. 日本語にも日本手話にもメッセージの同時性(同時的表現)がある。

6 次の文の()にあてはまる最も適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

特定の社会や集団に属する人々の間で広く受容されている、集団や制度などに関する単純化された画一的な概念やイメージは()と呼ばれている。

1. 偏見
2. 異文化接触
3. カテゴリー化
4. ステレオタイプ

7 文化が異なる人々との間のコミュニケーション活動は異文化間コミュニケーションと呼ばれるが、これに関する記述として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. ジエスチャーは人類に普遍的であるので、これを使えばお互いに誤解が避けられる。
2. 新たに言語を学ぶときには、言語と文化を切り離して考え、目標言語を充分に習得してから文化を学ぶのがよい。
3. 発音、語彙、文法などの言語能力が向上すると、誤解は起こりにくくなる。
4. いろいろな国の人々が集まる場で使う言語は、最も人数の多い国の言語にするのがよい。

8

カルチャー・ショックは、人が異文化に接して経験する心理的および生理的ショックである。カルチャー・ショックに関する記述として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. カルチャー・ショックは、異文化に接した直後よりも、しばらく時間が経過してから感じことが多い。
2. 相手の言語や非言語メッセージについて事前にしっかり学習しておけばカルチャー・ショックは生じない。
3. カルチャー・ショックは、異文化の人と言葉をかわすことによって初めて感じるものである。
4. カルチャー・ショックは異文化に接するときに経験するものであり、自分の属する文化に関してはカルチャー・ショックは経験しない。

9

次の文の()にあてはまる最も適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

二つの異なった言語が接触すると、そこには借用が起こるが、()レベルでの借用が最も起こりやすい。

1. 単 音
2. 文 法
3. 単 語
4. 形態素

10 次の文は、手話通訳実践過程に関するものである。()にあてはまる最も適切な語句を、下の中から一つ選びなさい。

手話通訳実践の過程は、()の三つに整理することができる。

1. 依頼過程、現場過程、記録過程
2. 準備過程、実施過程、評価過程
3. 準備過程、実務過程、継続過程
4. 依頼過程、実施過程、報告過程

11 通訳過程について下図のように示した。()にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

メッセージの → メッセージの → メッセージの → メッセージの → 他言語での
(ア) → (イ) → (ウ) → (エ) → 表現

- | | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| 1. ア：理 解 | イ：受 容 | ウ：再構成 | エ：保 持 |
| 2. ア：保 持 | イ：理 解 | ウ：受 容 | エ：再構成 |
| 3. ア：受 容 | イ：保 持 | ウ：理 解 | エ：再構成 |
| 4. ア：受 容 | イ：理 解 | ウ：保 持 | エ：再構成 |

12 同時通訳、逐次通訳の方法に関する記述として適切なものに○、誤っているものに×をつけた場合どのようになるか。正しい組合せを、下の中から一つ選びなさい。

- ア. 逐次通訳においては、話し手も区切りながら話し、通訳者も区切りながら通訳をするので、意味のまとまりを伝えやすい。
- イ. 同時通訳においては、話し手の言葉を瞬時に通訳するので、通訳者の記憶力において負荷は少なく、正確な通訳ができる。
- ウ. 逐次通訳においては、通訳者はメッセージ理解の作業とメッセージ表現の作業が交互になされるので、誤りや脱落は同時通訳に比べて少なくなる。
- エ. 手話と音声語はモードが違うので、音声語の通訳のように音声が重ならない。そのため手話通訳においては逐次通訳の形態はない。

ア イ ウ エ

1. ○ ○ ○ ×
2. × × × ○
3. × ○ × ○
4. ○ × ○ ×

13 イントラリンガル(intralingual)トレーニングの説明として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 提示されたメッセージを同じ言語で言い換える練習。
2. メッセージの理解力を高めるとともに、音声による表現力を高める練習。
3. 提示されたメッセージを短い文にまとめる練習。
4. 与えられたメッセージについて、自分のイメージを豊かに表現するための練習。

14 次の文は、手話通訳技術のトレーニングに関するものである。()にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

手話通訳技術には表現技術と翻訳技術があるが、(ア)は表現技術のトレーニングとして用い、(イ)は翻訳技術のトレーニングとして効果がある。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. ア：同時通訳 | イ：要 約 |
| 2. ア：シャドーイング | イ：逐次通訳 |
| 3. ア：ディベート | イ：デカラージシャドーイング |
| 4. ア：サマリー | イ：サイト・トランスレーション |

15 多種類の言語使用者が参加する会議や集会の場面においては、複数の言語通訳者が通訳を行うことがある。このような複数の言語通訳者が協同する通訳形態を何と呼ぶか、下の中から一つ選びなさい。

1. リレー通訳
2. ウィスパリング通訳
3. 会議通訳
4. コミュニティ通訳

16 手話通訳には読み取り通訳、聞き取り通訳の二つの形態がある。これらに関する記述として適切なものに○、誤っているものに×をつけた場合どのようになるか。正しい組合せを、下の中から一つ選びなさい。

- ア. 読取り通訳の場合、通訳者の声が聞き手に届くような配慮が必要である。
イ. 通訳する位置は、どちらの形態においても、配慮が必要である。
ウ. 通訳するときの照明は、どちらの形態においても、配慮が必要である。
エ. 読取り通訳だけを行う場合、手話通訳者の服装は考慮しなくてもよい。

ア イ ウ エ

1. ○ ○ ○ ○
2. ○ ○ × ×
3. ○ ○ ○ ×
4. × × × ○

17 次のそれぞれの語を手話で表したとき、手の形が他の三つと異なるものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 人 格
2. 人 口
3. 人 生
4. 人 間

18 次の文は、手話通訳者の健康保持に関するものである。()にあてはまる最も適切な語句を、下の中から一つ選びなさい。

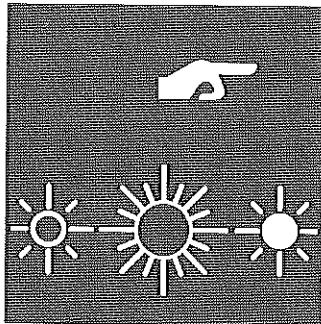
手話通訳者の健康を守るために派遣事業所が注意することとして、手話通訳業務の管理、教育・啓発、健康の管理、()と手話通訳環境の整備・管理があげられる。

1. 相談体制の整備
2. 手話通訳実践技術の向上
3. 手話通訳派遣者同士の信頼関係
4. 雇用条件の整備

19 コーダ(CODA)の意味として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. ろうの親のもとに生まれた、ろうのこどもたち。
2. ろうの親のもとに生まれた、耳の聞こえるこどもたち。
3. 耳の聞こえる親のもとに生まれた、ろうのこどもたち。
4. 耳の聞こえる親のもとに生まれた、耳の聞こえるこどもたち。

20 日本工業標準調査会(JISC)は、「コミュニケーション支援用絵記号デザイン原則」を平成17(2005)年4月に制定した。下の絵記号の表す意味として適切なものを、下の中から一つ選びなさい。



1. 月曜日
2. 未 来
3. 明 日
4. 右 折

IV 国語

I

次の文章は、竹内敏晴氏の「声が生まれる 聞く力・話す力」(中公新書 2007) の一部です。読んで、下記の①～⑥の問題に答えなさい。なお、行頭の○囲みの数字は段落番号を示す。

- ① お母さんたちは、なんとまあみごとに聞きわけるものだと思います、男の眼から見ると。赤ちゃんの泣いているあの声はおなかがすいたのか、それともお尻がぬれたのか、眠くなつたのか。男たちにとってはまるで同じにしか聞こえないのだけれど。
- ② その泣き声が、ある日今まで出したことのない音に変わり、なにか違つたりズムで動き始める。声が「ことば」に変わり始めるのです。その瞬間を、幸運にも、わたしはきました。
- ③ ある晩わたしの娘は、毎晚のおやすみのオハナシを始めた時、ぱたぱたをしました。わたしはあわてて話をやめて「どうした」。かの女は「グイイ グイイ」と変な音を出している。聞いたことのない声です。おなかでも痛いのか？ いやそうじゃないみたいだ。なにか催促されているような感じもする。「はてな、なにかひどく喜んでいたみたいだつたけれど、昨夜話したのはなんだっけ？」——ひょっとして、とわたしはあてずっぽうに「キリキリ パッタン」と口に出してみた。とたんにかの女は足をぱたぱたさせてワッワッと笑うのです。へえ、とわたしはびっくりした。「キリキリパッタンカラソコカラソコ」、これは、こんなちっちゃい子にわからないだろうけど、と思いつながらしゃべつた瓜子姫の話の中の、機を織る音だったのです。
- ④ 娘は「グイイ グイイ」、そしてもっと曖昧な音で「アッアッ」。これは、キリキリパッタンのリズムだ！^{あいまい}
- ⑤ この日からわたしは毎晩毎晩瓜子姫の、ではなく、キリキリパッタンのオハナシをすることになりました。かの女は「グイイ グイイ アッアッ」と声を合わせる。アマンジャクが瓜子姫をほうり出して乱暴に機を織り出す「ドッチャライ バッチャライ」になると、キャッキャッと喜んで大声になる。やがてそれが「キイ キイ パッパッ」になっていく。□とはこういうことかと、幼い頃耳が聞こえずことばをしゃべれなかったわたしはびっくりして眺めていました。

- ⑥ しかし、人によっては、このように出発してのびのびと育ってきたことばが、思春期になって出てこなくなる、また、出ても、他人に通じない、ということが起こります。そして、大人になり社会で仕事をするようになってから後、ある日突然しゃべれなくなってしまう人もいる。
- ⑦ レッスンの中でわたしはたびたびそういう人と、改めて声を出し自分のことばを生み出すために一緒に考えたりレッスンを試みたりします。その時人はだれでも、あの時のわたしの娘のように始めなくてはならないのです。その人に向かっては、わたしが十六歳で右耳が聞こえ始めてからようやくまあ人並みに話ができるようになるまでのほぼ三十年近く、少しずつ進んできたステップを呼び覚まし、改めて気づきながら、具体的な試みを差し出してゆくのです。
- ⑧ 柳田国男はかつて、近頃は人々がことばを信用しすぎるようだ、と言う意味の文を書いています。「泣いてばかりいてはわからないからちゃんと話しなさい」と言うが、ちゃんと話せないから泣いているのだ、と。
- ⑨ 現代は、もっと自分のことばを語ることがむつかしい時代になっているかもしれません。仕事上のやりとりでも世間のつきあいでも、忙しく油断なく、他人に合わせてことばをあやつらねばならぬ。その気遣いばかりに疲れ切って、人は元気よく他人のことばに^{こたへ}応えてみせはするが、自分のことばは語り切れず、次第に声を届け切れなくなり、引きこもってゆく。制度としての言語の下に、今生まれようとしている表現のことばが埋めこまれてしまうのです。
- ⑩ 自分のことばを語り出すためには、この「泣き声」を受けとめてくれる人、からだが語っていることばを感じ取ってくれる人がいなくてはならない。しかし、泣いているものも、「自分のことば」を見つけ出すためには、意志を持って一つ一つのステップを踏んでいかねばならないでしょう。
- ⑪ 目をつむってみると、¹いきなり音たちが押し寄せてからだにふれてきます。
²風の音が走り寄り鳥の声が呼びかけ車の音が襲いかかる——と仮にこう述べるより仕方がないのだけれど、実は風、鳥、車という判断以前の音の現象なのです。

⑫ 目を開きます。「あなた」の呼びかける声はまさに音たちと同じように、いきなりわたしにふれ、からだの内に響き、その瞬間にわたしは変わり始め動き始める。聞くことの目覚めです。無自覚に見ていることは相手を向こうにおき距離をとること、判断すること。聞くとは、一つになることなのです。

⑬ 子どもが自分のイヤなことはイヤだと言え、相手に合わせるのではない自分が本当に感じていることを、十分にことばにできるようになるためには、なによりも、母の、父の、友だちの、そして教師の、じかに子どもにふれてくる声の呼びかけが必要です。そのなまなましい声を、大人たちに持ってほしい。それに応えることによって、子どもの声は成長し、自分のことばになる。人という生きものは、ことばによって、人間になるのですから。

① 文章中の にあてはまる語句として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 赤ちゃんがことばを獲得してゆく
2. 人がしゃべれるようになってゆく
3. ことばが育ってゆく
4. 声がことばになってゆく

② 文章中の下線部1を、「いらっしゃいませんか」「いらっしゃい／ませ／ん／か」と分ける分けかたにならって区切ったものとして、最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. いか／ねば／なら／ない／で／しょう
2. いか／ね／ば／なら／ない／でしょ／う
3. いかね／ば／ならない／で／しょ／う
4. いか／ねば／なら／ないで／しょう

③ 文章中の下線部 2「いきなり音たちが押し寄せてからだにふれてきます」の部分で使われている修辞法はどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. 直^ゆ喻法
2. 隠^{かく}喻法
3. 換^{かわ}喻法
4. 擬^き人法

④ 文章中の下線部 3「聞くとは、一つになることなのです」とあるが、なぜ筆者はこのように言うのか。最も適切な理由を、下の中から一つ選びなさい。

1. 声を聞くことによって、自分が変わり始め動き始めるから。
2. 音は、判断以前にいきなり自分にふれてくるから。
3. 目はつむることができるが、音は入ってくるのをとめられないから。
4. 声は、自覚しなければ内容を判断できないから。

⑤ この文章を大きく三つに分けると、二つめ・三つめのまとまりの、最初の段落はそれぞれどこか。最も適切な組合せを、下の中から一つ選びなさい。(丸数字は段落の番号を表す)

1. ③ ⑨
2. ⑥ ⑨
3. ⑥ ⑪
4. ③ ⑪

⑥ この文章の主旨として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 自分のことばを話せるようになるには、ことば以前の声を受けとめてくれる人が必要であると同時に、まわりの者の呼びかけが必要である。
2. 現代は、まわりに合わせることが要求されるので、自分のことばを語りきれず引きこもってしまう人が増えている。
3. 思春期になって、自分のことばが出せなくなる人がいる。その人たちのためには、具体的な試みを差し出してやらなければならない。
4. 子どものことばを育てて行くには、大人が、その泣き声は何を表すのかを聞きわけ、ことばに変えてやる必要がある。

II 下記の⑦～⑩の問題に答えなさい。

- ⑦ 次の文章は、現代日本語のハ行音について書かれたものである。()にあてはまる適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

現代日本語のハ行音は、(ア)の体裁にならって、(イ)が「は・ひ・ふ・へ・ほ」、拗音が「ひゃ・ひゅ・ひょ」に整理される。このハ行音を実際に発音してみると、子音の異なることに気づかせられる。「は・へ・ほ」の子音は声門で調音され、「ひ・ひゃ・ひゅ・ひょ」の子音は歯茎に近い口蓋^{かい}で調音され、「ふ」の子音は(ウ)で調音されている。ただし、「へ」の子音は、「は・ほ」に比べると、声門の上部、口蓋垂寄りで調音されている。

- | | | |
|-----------|-------|-------|
| 1. ア：いろは歌 | イ：促 音 | ウ：唇 |
| 2. ア：いろは歌 | イ：濁 音 | ウ：歯 茎 |
| 3. ア：五十音図 | イ：直 音 | ウ：唇 |
| 4. ア：五十音図 | イ：清 音 | ウ：歯 茎 |

- ⑧ 次の撥音^{はつ}を含む語の組合せのうち、音声として観察すると異なる撥音の組合せになっているものを、下の中から一つ選びなさい。

- | |
|---------------|
| 1. 散 歩 — ハンマー |
| 2. 音 楽 — インク |
| 3. 紳 士 — パンジー |
| 4. 寛 大 — シンボル |

⑨ 現代日本語で広く用いられている共通語のアクセント(東京アクセント)で、型が異なる組合せを、下の中から一つ選びなさい。

1. 良 い — 濃 い
2. 厚 い — 若 い
3. 短 い — 酔 い
4. 暖かい — 美しい

⑩ 次の文の下線部の語の言い換えとして最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

若い女性をかどわかす。

1. たぶらかす
2. 連れ去る
3. あまやかす
4. 誘惑する

⑪ 構成が他の三つと異なる複合動詞を、下の中から一つ選びなさい。

1. たべあぐねる
2. おもいなやむ
3. とりはぐれる
4. みまちがう

⑫ 成り立ちが他の三つと異なる外来語を、下の中から一つ選びなさい。

1. カフェオレ
2. クリームソーダ
3. アンパン
4. バウムクーヘン

⑬ 容器包装リサイクル法で強調される「3 R」の R は単語の頭文字である。 3 R に含まれない単語を、下の中から一つ選びなさい。

1. Reduce(リデュース)
2. Repeat(リピート)
3. Reuse(リユース)
4. Recycle(リサイクル)

⑭ 「りっぱな人物は誤りと知ったら潔く意見や態度を改めるものである」という意味にあたる語を、下の中から一つ選びなさい。

1. 君子豹変
ひょうへん
2. 阿諛追従
あ ゆ ついしょう
3. 面従腹背
4. 人面獸心

15 成り立ちが他の三つと異なる漢字を、下の中から一つ選びなさい。

1. 本
2. 犬
3. 刃
4. 末

16 次の文章の()にあてはまる適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

漢字を組み立てる要素として同じものが用いられていても、それが意味を表す要素(意符)である場合と、音を表す要素(音符)である場合がある。

「間」の「門」は(ア)だが、「閣」の「門」は(イ)である。「形」や「彩」の「彑」は(ウ)だが、「杉」の「彑」は(エ)である。

- | | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| 1. ア：音 符 | イ：意 符 | ウ：音 符 | エ：意 符 |
| 2. ア：音 符 | イ：意 符 | ウ：意 符 | エ：音 符 |
| 3. ア：意 符 | イ：音 符 | ウ：意 符 | エ：音 符 |
| 4. ア：意 符 | イ：音 符 | ウ：音 符 | エ：意 符 |

17 仮名遣いの原則について述べた文として間違っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. ア列の長音は、ア列の仮名に「あ」を添える。
2. ウ列の長音は、ウ列の仮名に「う」を添える。
3. エ列の長音は、エ列の仮名に「え」を添える。
4. オ列の長音は、オ列の仮名に「お」を添える。

18 「送り仮名の付け方」の本則によると、送り仮名が間違っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 冷やか
2. 穏やか
3. 健やか
4. 清らか

19 尊敬語でないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 尊顔
2. 美辞
3. 高論
4. 玉稿

㉚ 次の文章は「生年月日確認のご協力依頼について」という文書の最後の部分
「ご注意ください」から引いたものである。この文章の下線部1～4のうち、敬
語の用法が適切でないものを、下の中から一つ選びなさい。

ご注意ください。当社からお客様の「通帳の記号番号」や「キャッシュカードの暗証番号」をお聞きすることはございませんので、このような問い合わせにはお答えしないでください。このようなお問い合わせがあった際には、下記お問合せ先までご連絡ください。（以下略）

1. お聞きする
2. ございません
3. お答えし
4. ご連絡ください